

1. 猫が好まない「臭い」

木酢液・竹酢液など	薄めて散布するかスポンジや布に染み込ませて通路に置く。
市販の忌避剤	ペットショップやホームセンターで購入し、使用上の注意を読んで使用。
かんきつ類	ミカンなど柑橘類の皮をまく。柑橘系の香りのする薬品を置く。
ハッカなど	ハッカの香りのするもの（芳香剤、ハーブ、練り歯磨きなど）を置く。
香りの強いハーブ類	レモングラス、ゼラニウム、ローズマリーなどのハーブ類を植える。
ニンニク	細かく刻んでまくかネットに入れて吊るす。
唐辛子	細かく刻んだものや粉末状のものをまく。
香辛料	コショウやカレー粉をまく。
米のとぎ汁	とぎ初めの濃い汁をふん尿される場所にまく。
漂白剤	塩素系漂白剤を希釈してスポンジや布に染み込ませて通路に置く。

※効果が持続しない場合が多く、特に雨や風で効果が薄れるため、継続して使用・散布が必要です。
また、猫が臭いに慣れてくると効かなくなるので、時々種類を変えることをおすすめします。
臭いが強い場合は、薄めるなど近隣の方に迷惑がかからないよう気を付けてください。

2. 猫が好まない「構造物」

砂利・尖った小石	防犯砂利、尖った小石などを敷きつめる。
枯れ枝	球根や種を植えている所に敷きつめると、掘り返されにくい。
水	猫は水を嫌がるため、ホースでたっぷりとまく。
灰など	園芸用の石灰や炭粉などをまくと、足につくことを猫が嫌がる。
目の細かい網	猫の爪が引っかかり歩きにくい。
アルミホイル	くしゃくしゃにして敷くと、足音がするので嫌がる。
地面をおおう植物	植物が10～30cm程度の高さに繁っていると、猫が茂みを嫌がる。
トゲのある植物	バラ、サボテン、ヒイラギ、カラタチなどを植える。
とげ状シート	通路または飛び上がる場所の足元に設置する。

3. 猫が好まない「装置」

センサー感知式散水機	センサーが感知し、猫が通過すると自動で散水。
センサー感知式ブザー	センサーが感知し、猫が通過するとブザーが鳴る。

超音波発生器



センサーが感知し、猫が嫌がる超音波を発生させる。

上山市役所 1 階 5 番窓口にて、超音波発生器「ガーデンバリア」をご希望の方に 1 週間貸し出しております。
小さいお子様やペットには不快音と感じられるため、一度お試しください。
お気軽にお問い合わせください。

上山市市民生活課環境衛生係

電話 672-1111 内線(118・119)

猫が庭や畑などに入らないようにする方法

猫が庭や花壇・畑に入り込み、フンや尿をするのは、周辺のどの場所よりもその猫にとって快適な場所となっているからです。猫にとって快適となっている場所を、猫が好まない場所に変えることで猫が近寄らなくなります。

猫よけに重要なことは、猫は学習するまでに時間を要するため、猫が好まないことを、慣らすことなく、根気強く、学習するまで反復継続することです。

※ここで挙げる方法は、効果があると言われているものですが、まったく効かなかったという事例もあり、絶対に効くと保証できるものではありません。

様々な方法を交互に試してみる、組み合わせて行うなどの工夫をすることが重要です。

◎多少は許せるという方はお試しください

猫用のトイレを作る

プランターや育苗箱に砂を入れたトイレを作ってやり、決まった場所でさせるようにする。マタタビ粉を混ぜると効果大。

(掘り返せる柔らかい砂や土の場所に排便するようになります)



猫は愛護動物です。

虐待にあたるような行為はしてはいけません

